

第18回 埼玉県第4種新人戦さいたま市南部地区大会 実施要項

- 1 目的 サッカー競技を通して、少年少女の心身の健全な発達と技術の向上並びに友情を深めるとともにフェアプレーの精神を養う。
- 2 主催 公益財団法人埼玉県サッカー協会
- 3 主管 さいたま市南部U-12サッカー指導者協議会
- 4 後援 毎日新聞社さいたま支局
- 5 特別協賛 フジパングループ
- 6 協力 株式会社モルテン
- 7 期日会場 2023年11月26日(日)、12月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日) ※予備日:12月23日(土)
荒川総合運動公園サッカー場、大間木公園グラウンド、市内小学校他
- 8 参加資格 (1) 2023年度日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)。
(2) 前(1)に所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有する小学校5年生以下で、スポーツ安全傷害保険に加入済であること。
(3) 転校又は転居による場合を除き、本大会予選開始以降の移籍登録選手の参加は不可とする。
- 9 参加チーム (1) 前8(参加資格)を満たし、さいたま市南部地区にて登録済の加盟チームとする。
(2) 選手登録は20人以内とする。
(3) 次の条件のすべてを満たす加盟チームは2チームの参加を認める。
 - ① 17人以上の5年生を登録し両チームに1人以上の5年生を選手登録すること。
 - ② エントリー表に記載した選手は、地区予選終了までチーム間の入れ替えがないこと。
 - ③ エントリー表に記載する監督・コーチは重複しないこと。
(4) 少人数のため、単独では活動出来ないチームへの救済措置として、次の条件のすべてを満たす場合に限り、前8(1)の資格を有する加盟チームの合同チームでの出場を認める。
 - ① 2チームまでの合同とすること。(さいたま市南部地区内の加盟チーム同士とする)
 - ② 両チームとも当該学年とその下の学年の選手を合わせても8人に満たない場合
 - ③ 地区運営委員会での承認が得られること。
- 10 大会形式 参加チームを5ブロックに分けたトーナメント戦とする。
- 11 競技規則 2023/2024年度の日本サッカー協会競技規則および8人制サッカー競技規則による。
- 12 大会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 競技のフィールド
競技のフィールドは68m×50mを基準、ゴールは5m×2.15mとする。
その他のサイズについては、8人制サッカー競技規則による。
 - (2) 試合球
試合の使用球はJFA公認4号ボールとする。(各チーム持ち寄り)
※代表決定戦のみ大会本部にて準備する。
 - (3) 競技者の数
 - ① 1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(試合開始時、8人に満たない場合は試合を行わず、不戦敗とする。)
試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。
 - ② 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
 - ③ 交代要員の数は、12人以内とする。

(4) ベンチ入りするチーム役員の数

ベンチ入りできるチームの役員は、監督・役員（指導者）2人以上5人以下とする。

(5) 競技者の用具・ユニフォーム

- ①日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ②本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を、試合会場に持参し、着用しなければならない。
なお、正副の2色については明確に異なる色とする。
- ③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤選手の用具の運用については、下記のとおりとする。
 - ・ソックステープ等の色は問わない。
 - ・アンダーシャツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ビブス等は不可とする。
- ⑥ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。

(6) 試合時間

- ①試合時間は40分（前後半各20分）とする。
ハーフタイムのインターバルは原則5分間とする。
- ②規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者となるチームを決定する。
- ③代表決定戦において規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、10分（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者となるチームを決定する。
延長戦に入る前のインターバルは5分、PK戦（ペナルティーシュートアウト）に入る前のインターバルは1分とする。
- ④PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。

(7) 選手交代

各試合のメンバー（20人以内）の範囲で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。

- ①交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ②ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。なお、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外へ出なければならない。
- ③ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、アウトオブプレーとなった時に、主審に通知し、主審の承認を得て行なうことができる。
- ④交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(8) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。

(9) 審判員の構成は主審、副審2名及び第4の審判員の4人制とする。

13 選手証 各チームの登録選手は、日本サッカー協会の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。

※原則として、「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。

(スマートフォン等での提出は認めない。)

14 その他 (1) エントリー表の提出期限 2023年11月6日(月)

(2) 代表者会議・組み合わせ抽選会

① 日時 2023年11月11日(土) 18時30分

② 場所 武蔵浦和コミュニティセンター 第7・8・9集会室

③ 持参する物 ・実施要項(事前にメールにて配布されたもの)
・確認事項(事前にメールにて配布されたもの)

(3) 各ブロックトーナメントを勝ち抜いた5チームを2024年1月7日に開催される「第18回埼玉県第4種新人戦埼玉県南部地区大会」にさいたま市代表として推薦する。